

**「第3回ツール・ド・奥佐野」開催にあわせ、634型「スカイツリートレイン」を使用した輸行専用特別列車『奥佐野トレイン』を運行いたします！  
～サイクルYouTuber「愛あむ」さんも乗車します！～**

東武鉄道株式会社（本社：東京都墨田区）では、サイクルタウンさの推進委員会および佐野市と連携し、奥佐野の大自然 51 km を駆け巡るサイクルイベント「第3回ツール・ド・奥佐野」開催にあわせ、634型「スカイツリートレイン」を使用した輸行専用特別列車『奥佐野トレイン』を運行します。詳細は以下の通りです。

### 1. 運行概要

(1) 運行日 2024年11月17日（日）

(2) 運行時刻・乗車料金

乗降駅	往路	復路	乗車料金（往復）
浅草駅	6：33発	17：05着	4,500円
北千住駅	6：48発	16：53着	4,000円
春日部駅	7：24発	16：30着	3,500円
東武動物公園駅	7：31発	16：23着	3,500円
久喜駅	7：38発	16：16着	3,000円
多田駅	8：30着	15：22発	

多田駅からツール・ド・奥佐野の会場までは、イベント主催者が誘導します。

※上記の運行時刻については軽微な変更が生じる場合がございます。

※上記の乗車料金（往復）は自転車の持ち込み料を含みます。

(3) 運行区間 浅草駅⇔多田駅間

(4) 使用車種 **634型「スカイツリートレイン」**

普段は乗ることができない展望型車両を貸し切り、ゆったり座席にお座りいただけます。輸行袋やバッグ等を置くスペースも幅広にご用意しており、お手洗いも設置してあります。奥佐野トレインは自転車を専用の袋に収納したもののみ持ち込みが可能です。

(5) ゲスト **スペシャルゲストとしてサイクルYouTuber「愛あむ」さんにご乗車いただき、列車内でミニイベントを行う予定です。**



▲634型「スカイツリートレイン」



▲634型「スカイツリートレイン」車内

### サイクルYouTuber「愛あむ」さん

YouTubeチャンネル「あむちゃん！」でサイクリングや自転車旅の動画を配信する動画クリエイター。ロードバイク歴6年。

全国47都道府県制覇を目指す自転車旅「あむ旅47」で日本各地を旅しながら、サイクリングの魅力を発信している。

▼YouTubeチャンネル「あむちゃん！」

<https://youtube.com/@amuaiamu>

▼Instagram <https://www.instagram.com/amuaiamu/>

▼X <https://twitter.com/macaroncoloram>



▲「愛あむ」さん



- (6) 募集人員 30 名
- (7) 募集開始 2024 年 10 月 1 日 (火)
- (8) 申込方法 スポーツエントリー〈URL: <https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/97680>〉にてお申込みいただけます。奥佐野トレインの乗車料金に加えて、「第 3 回ツール・ド・奥佐野」の参加費 5,000 円が別途必要となります。
- (9) その他 「奥佐野トレイン」および「第 3 回ツール・ド・奥佐野」に関する情報は、[サイクルタウンさの公式ホームページ](#) [トップページ \(studio.site\)](#) に順次掲載してまいります。

## 2. 第 3 回ツール・ド・奥佐野について

- (1) 概要 昨年、申込開始から 2 週間ほどで定員に達した人気サイクリングイベントです。奥佐野にしかない大自然を堪能できる約 51 km のコース設定で、計 3 カ所のエイドステーションではご当地グルメをご堪能いただけます。ヒルクライムが 1 カ所設けられており、全てのサイクリストが満足していただけるイベントとなっております。
- (2) 共催 サイクルタウンさの推進委員会、田沼アスレチッククラブ、佐野市
- (3) 募集人員 100 名 (70 名を現地集合、30 名を奥佐野トレインでの参加者として募集いたします。)
- (4) 参加費 5,000 円



▲ツール・ド・奥佐野 イベント写真



▲ツール・ド・奥佐野 集合写真

### 佐野市の奥佐野

佐野市は、関東平野の北端、栃木県の南西部に位置しています。地形的には、北部から北東部、北西部にかけては、緑豊かな森林や美しい清流などの自然環境に恵まれた中山間地域 (奥佐野)、南部と西部は、住宅や産業基盤が集積する都市的地域と農業が展開する地域となっています。

#### (自然豊かな「奥佐野」)

奥佐野という言葉を知っていますか？  
自転車を通じて地域活性化を進めている団体「サイクルタウンさの推進委員会」が佐野市の中山間地域の愛称として呼び始めたのがきっかけで、奥佐野という言葉が広がりました。山々に囲まれた奥佐野は、緑にあふれ、水がきれいな地域で、四季折々の景色を楽しむことができるため、写真家にとっても人気の場所です。休日は癒しを求めて奥佐野へ。



▲奥佐野の紅葉 (佐野市蓬莱山)